

施策評価シート【分野別施策】

施策名				関係部			
1 -		人権尊重・男女共同参画を推進する		市民部			
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値					5 年度 目標値
		改訂計画 策定時	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	
人権事業への参加者数（年間）	人	679	34	773	865	902	700
市審議会等における女性委員割合	%	25.6	27.3	27.1	27.1	28.2	40.0

関連事業				
○人権意識普及・啓発事業○男女共同参画推進事業○女性に対する人権尊重事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費（千円）	9,428	9,281	10,782	9,904
執行率（％）	89.77	90.59	91.80	93.99

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
・一人一人の人権が尊重され、共に生き、支え合うまちづくりに向け、見た目を理由とする差別や偏見などによって生じる問題・ルッキズムをテーマとした人権講演会や誰もが活躍できるジェンダー平等社会の実現に向け、男性育休促進をテーマとした講演会をオンラインにて開催しました。また、各種パネル展や職員を対象とした研修会、中学校3年生を対象としたセクシュアルマイノリティ理解のリーフレット配布などの啓発事業を行いました。 ・「女性のための相談窓口」で、対面や電話にてDVなどの相談を受けるとともに、女性弁護士による「女性のための無料法律相談会」を開催しました。また、中学生を対象とした「デートDV防止講座」を実施し、生徒のデートDV防止などの理解を深めました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（ ）」
・人権尊重の理念を浸透させるとともに、誰もが活躍できるジェンダー平等社会の実現に向けて固定的な性別役割分担意識の改革の視点を持つ必要があります。 - 各事業の内容や実施方法等を充実させ、多くの方から興味・関心を持たれる人権啓発事業を実施するとともに、「平塚市人権施策推進指針」に即して各種施策を進めます。また、ジェンダー平等社会の実現に向け、「ひらつか男女共同参画プラン2024」に基づき事業に取り組みます。 ・DVをはじめとした、相談者の多岐にわたる相談内容に適切かつ迅速に対応する必要があります。 - 関係各課及び関係機関との連携強化を図り、DV相談などの対応に当たるとともに、支援が必要

な方へ各種相談機関の周知を図り、DVの加害者・被害者を生まないよう啓発事業を継続的に実施します。